

技術講習会「マウンテンバイクをサポートする」を終えて

当技術研究所主催の技術講習会は、本年度は、去る11月8日東京、同14日大阪で開催し、多数の方のご参加をいただき盛況裡に終えることができました。

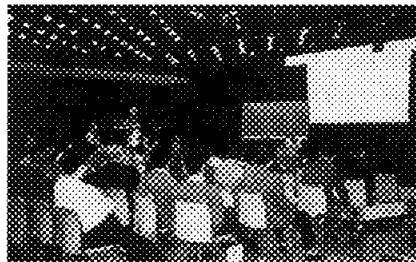
今回は、従来の自転車のハード指向から趣を変え、自転車を利用するソフト面を話題とする内容を企画したところ、時を得たテーマのためか、多くの賛同が得られたと感謝しております。

また、今回は初めての試みとして「特別講演」を企画し、「運動生理学から見た自転車とヘルスサイエンス」というテーマで、東京では順天堂大学の青木純一郎教授に、大阪では早稲田大学の村岡功教授にそれぞれご講演をお願いし、自転車の乗用は有酸素運動として健康な体力づくりにすばらしい効果を生み出すものであると講話され、自転車が健康維持のためにどれほど有効かを解説され再認識させていただきました。

さらに地球と話す会の長澤法隆事務局長から「ツールロード・シルクロード20年計画とMTB」というテーマで自ら隊長として参加されている目的と状況が報告

されましたが、この計画が全うされることを切に願うものです。

この講習会の参加者には、今回の内容について、また次年度のテーマについて、アンケート調査したところ、多くの方から回答をいただきましたことを、ここに厚くお礼申し上げます。いただいた貴重なご意見を参考に今後の活動に反映していきたいと考えております。なお、今回の大阪会場については、「大阪国際自転車展」の中で開催することで同展の主催者である㈱インタープレス様に多大のご配慮をいただいたことを付記し感謝の意を表します。



東京会場



大阪会場